

みんなで賃上げ。ステージを変えよう！

2024 春季生活闘争ニュース

2024. 4. 19 - 第 22 号 - 連合北海道 春季生活闘争本部

2024 年春季生活闘争 第 4 回回答集計結果について

連合本部は、2024 年春季生活闘争につき、4 月 16 日（火）10 時の時点で取りまとめた回答集計について、次の通り発表した。

- 月例賃金改善（定昇維持含む）を要求した4,384 組合中3,129 組合が妥結済みで、うち賃金改善分を獲得した組合は2,026 組合（64.7%）となった。
- 平均賃金方式で回答を引き出した3,283 組合の「定昇相当込み賃上げ計」は加重平均で15,787円・5.20%（昨年同時期比4,765 円増・1.51 ポイント増）、うち300 人未満の中小組合2,123 組合は12,170円・4.75%（同3,714 円増・1.36ポイント増）となった。いずれも、第4回回答集計としては、比較可能な2013 闘争以降で最も高く、「賃上げの流れ」はしっかりと引き継がれている。
賃上げ分が明確に分かる2,587 組合の「賃上げ分」は10,827円・3.57%、うち中小組合1,530 組合は8,674 円・3.30%となった。
新たに回答を引き出した組合の7 割以上を中小組合が占めるが、中小組合は「定昇相当込み賃上げ計」と「賃上げ分」のいずれも、額・率とも前回集計（4月4日公表）を上回っている。
- 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額は、加重平均で、時給66.44 円（同9.79 円増）・月給13,442 円（同4,578 円増）である。引上げ率は概算でそれぞれ6.08%・5.98%となり、引き続き一般組合員（平均賃金方式）を上回っている。

連合北海道は、4 月 18 日（木）17 時の時点で取りまとめた回答の集計を行った

- 集計可能な回答を引き出した組合は 113 組合（昨年同時期比 10 組合増）、人数は 47,637 人（同 12,035 人増）であった。
- 月例賃金引き上げの加重平均は、12,972 円・4.68%（同 4,214 円増・1.39 ポイント増）となった。
- ベースアップ分が明確にわかる組合は 91 組合、全体では 9,037 円（同 4,358 円増）となっており、うち 300 人未満の中小 80 組合では 9,437 円（同 4,345 円増）となり、300 人以上の組合の 8,956 円（同 4,367 円増）および全体集計を上回った。
- 有期・短時間等労働者の時間給賃上げ額は、加重平均で時給 60.91 円の引き上げ、率にして 5.80%、平均時給は 1,104.82 円となっている。

【組合規模別賃上げ状況 2024 年 4 月 18 日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均 妥結額 (定昇・ベア込み)	昨年実績額 (定昇・ベア込み)	昨年比
～99 人	49	2,386 人	9,259 円(3.91%)	7,001 円(3.27%)	2,258 円(0.64%)
100～299 人	31	5,456 人	12,713 円(5.20%)	7,668 円(3.41%)	5,045 円(1.79%)
300 人未満計	80	7,842 人	11,614 円(4.77%)	7,460 円(3.37%)	4,154 円(1.40%)
300～999 人	23	11,499 人	13,417 円(5.26%)	9,582 円(3.46%)	3,835 円(1.80%)
1,000 人～	10	28,296 人	13,124 円(4.36%)	8,867 円(3.20%)	4,257 円(1.16%)
300 人以上計	33	39,795 人	13,202 円(4.66%)	9,077 円(3.27%)	4,125 円(1.39%)
計	113	47,637 人	12,972 円(4.68%)	8,758 円(3.29%)	4,214 円(1.39%)